

出題の意図について

【国語】

基礎的な知識事項・語彙力と、言語知識に支えられた論理的読解力を問うことで、国語力を総合的に評価することをねらいとしています。

基礎的な知識事項や語彙については、語句・熟語・慣用表現の意味や熟語の構成、文学史などと多岐にわたって出題し、国語基礎力の定着度合いを測ります。文章の読解については、的確な読解に加えて、図式化された論構造や生徒同士の発言の理解を確認する問題も出題し、論理的な思考力や客観的な判断力を測ります。

【数学】

数学 I・数学 A の定理・公式を適用する力を問うたり、問題で与えられた条件に合わせて解法を組み立てる力を問うたりすることにより、数学の基礎力から実用的な運用力までを総合的に評価することをねらいとしています。数と式、2 次関数、図形、場合の数と確率の知識・技能を問うことにより、重要な定理・公式、典型的な解法が身についているかを測ります。問題に応じて的確に処理する力、正確に計算する力を評価します。また、小問どうしで繋がりのある問題では、得られた結果を他の問題に活用する力、発展的に考える力など思考力も評価します。

【英語】

英語の基礎力から実用的な運用力までを総合的に評価することをねらいとしています。文法・語法・語彙および基本構文の理解を文脈の中で確認し、最適な表現を選ぶ力を測定します。会話場面では、話題の流れに応じた適切な応答や機能的表現の運用を通じて、状況理解とコミュニケーション能力を評価します。読解では、要旨把握・具体情報の抽出・言い換えの判断・図表からのデータ整理を通じ、論理的理解力とデータリテラシーを測ります。音声面の基礎（発音・アクセント）にも触れ、読み書きにとどまらない総合的な英語運用力を測っています。